

化学物質等安全性データシート SDS(MSDS)

整理番号 : 1203-73-1

作成日 : 2000年 3月24日

改定日 : 2020年 4月 2日

1、製品及び会社情報

製品名 : ステリパワー
会社名 : イーエス・テクノロジー株式会社
住所 : 兵庫県姫路市飯田 779 番地
担当部門 : 営業部
担当者(作成者) : 立川 浩史
電話番号 : 079-280-2903
FAX番号 : 079-280-4182
製品コード : 900-0060

2、危険有害性の要約

GHS分類 : 分類の基準に該当しない。
危険性 : ・ステリパワー自体の危険性は報告されていない。
・長期間、新鮮なステリパワーが接触する場合、ナイロンなどアミド系樹脂、鉄、亜鉛、アルミニウムを腐食する。
有害性 : ・ステリパワー自体の有害性は報告されていない。
・酸性物質と混合すると塩素ガスを発生する。
環境への影響 : 大量に河川や浄化槽に投棄すると、魚類、微生物に影響を及ぼすことがある。

3、組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
化学名 : 次亜塩素酸
一般名 : 次亜塩素酸水溶液
別名 : 微弱酸性次亜塩素酸水溶液
成分及び含有量 : 次亜塩素酸 0.005%~0.04%(製品濃度表記:50ppm~400ppm)
官報整理番号 : 該当なし
CAS No : 7790-92-3
危険有害成分 : 該当なし
危険有害不純物 : 該当なし

4、危険有害性の要約

分類の名称 : 分類の基準に該当しない。
危険性 : ・ステリパワー自体の危険性は報告されていない。
・長期間、新鮮なステリパワーが接触する場合、ナイロンなどアミド系樹脂、鉄、亜鉛、ア

ルミニウムを腐食する。

有害性 : ・ステリパワー自体の有害性は報告されていない。
・酸性物質と混合すると塩素ガスを発生する。

環境への影響 : 大量に河川や浄化槽に投棄すると、魚類、微生物に影響を及ぼすことがある。

5、応急措置

ステリパワーが目に入った場合:

直ちに流水で3秒間以上洗眼する。異常がある場合は医師の診察を受ける。

ステリパワーが皮膚に付着した場合:

異常がある場合は医師の診察を受ける。

ステリパワーを飲み込んだ場合:

気分が悪くなった場合は、牛乳をコップ1杯程度飲み、異常がある場合は医師の診察を受ける。

ミストを吸引した場合:

気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、異常がある場合は医師の診察を受ける。

6、火災時の措置

ステリパワー は不燃性であり助燃性もない。周辺火災の場合は粉末消火剤、泡消火剤、不燃性ガスの消火器で消火する。

7、液の漏出時の措置

ステリパワーが漏出した場合:

- ・直ちにタンク及び配管の元バルブを閉める。
- ・直ちにウエスなどで吸収させて除去し、電気器具、精密機械などは水がかからないようにビニルシートなどで保護する。
- ・ステリパワーが接液した電気器具、精密機械は、感電しないよう直ちに電源を切り、内部の電圧が安全なレベルになってから、液をウエス等で除去し乾燥させる。

8、取り扱いおよび保管上の注意

取り扱い : ・酢酸、クエン酸、PAC、硫酸バンドなどの酸性物質と接触すると塩素ガスを発生するので、混合しない。

・漏れ、あふれ、飛散しないよう注意する。

保管 : ・タンク等に保管するときは、塩素ガスで満たされることがあるのでタンク内を点検するときは十分換気を行ってから作業を行う。

・容器は耐食性のあるものを使用する。

・酸性物質からはなして保管する。

・高温、雨露、直射日光を受ける所や有害なガス、液滴、粉塵発生や侵入および水没のおそれのない場所に保管する。

・冷暗所に保管する。

9、曝露防止及び保護措置

許容濃度：設定されていない

保護具：・ステリパワーを長時間素手で取り扱う場合は、必要に応じてビニル手袋などの耐酸性手袋を着用する。
・ステリパワーのエアロゾルに長時間暴露する時は、必要に応じてゴーグル、マスクなどの保護具を着用する。

10、物理的及び化学的性質

50mg/L～400mg/L 次亜塩素酸含有水溶液：外観；無色透明の液体

pH5～7；沸点；約 100℃

臭い：わずかな塩素臭；比重；1.01

；溶解度；水、エタノールと混和し、エーテル、
油脂に不溶。

11、安定性及び反応性

安定性：空気、熱、光、金属などに極めて不安定で、放置すると徐々に分解し有効塩素を失う。

反応性：自己分解性あり、爆発性なし

避けるべき条件：常温保管は酸性化し塩素ガスが発生するので好ましくない

危険有害な分解生成物：塩素ガス

12、有害性情報

皮膚腐食性：報告されていない。

刺激性：報告されていない。

経口毒性：50mLを飲み込んだ場合、胸焼け、不快感をおこしたとの報告がある。

製品有害性情報：有効塩素濃度 50 ppm ～400 ppm が素手に接触した場合、手荒れが生じたとの報告がある。

13、環境影響情報

移動性：情報なし。

残留性/分解性：情報なし。

生態蓄積性：情報なし。

生態毒性 LC50 値 種類:アメリカヤナギバエ 118ml/kg※4
魚毒性

14、廃棄上の注意

大量のステリパワーを廃棄する時は、チオ硫酸ナトリウムを有効塩素濃度の 3 倍当量となるように混和して廃棄する。

15、輸送上の注意

共通事項：他の物質、特に酸性物質との混載は避けること。
転倒させたり、落下させたりして液が漏出しないよう慎重に取扱う。
陸上輸送：労働安全衛生法の定めるところに従う。
海上輸送：船舶安全法の定めるところに従う。
航空輸送：航空安全法の定めるところに従う。
国連番号：設定されていない。

16、適用法令

毒物及び劇物取締法：該当しない。
労働安全衛生法：該当しない。
特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律 (PRTR法) : 対象外
危険物船舶輸送および貯蔵規則：該当しない。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律：該当しない。

【参考文献】

- (1) 化学物質安全性データブック、上原陽一 外、化学物質安全情報研究会、2000、オーム社出版局
- (2) 日本薬局方、1986、日本公定書協会、廣川書店
- (3) 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律に基づく
第一種指定化学物質及び第二種指定化学物質の指定について(答申)、化学品審議会、
2001
- (4) ギャンター・ホンメル編、新居六郎訳“危険ハンドブック”シュプリング・フェアラーク 東京株式会社
(1991)

17、その他の情報

記載内容は、現時点で入手可能な資料や情報に基づいて作成しており、記載データや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また注意事項は通常の取り扱いを対象としたもので、特別な取り扱いをする場合は、新たに用途・用法に適した安全対策を実施し取り扱う必要があります。本データシートの内容は、新たな知見により予告なく変更することがあります。